

# 平成 30 年度 市政運営方針



将来を見据えて「今何をすべきか」という  
明確な目的意識の下、実効性の高い施策  
や事業に全力で取り組みます

『桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略』に掲げる施策や“元気・安心・未来”の三本柱による基本政策を着実に推進し、人口減少問題の克服と活力ある地域社会の実現を目指します。

問い合わせは、企画課企画担当（☎内線524）へ。

## 新規施策および主な事業

### 元気で活力ある まちづくり

#### ○企業誘致

・桐生武井西工業団地の早期  
完売に努め、新たな雇用や地  
域企業への経済波及効果など  
の創出につなげます。  
・同工業団地の完成に伴う交  
通量の増加が見込まれること  
から、周辺道路の整備を進め  
ます。

#### ○海外販路開拓支援

・市内企業が自社の技術や製  
品を直接アピールできる商談  
機会となる「台湾ビジネスマ  
ッチング事業」を実施します。

#### ○ものづくり産業支援

・昨年9月に創設した「新規  
工房開設補助金」制度を引き  
続き実施し、魅力ある工房の  
開設を促進します。

#### ○群馬大学への支援

・自動車の自動運転実証実験  
をはじめとした大学の取り組  
みを地域の活性化につなげる  
ため、今後も群馬大学理工学  
部との連携を強化します。

#### ○商業振興

・既に多くの実績を上げてい  
る「空き店舗活用型新店舗開  
設・創業促進事業補助金」の  
更なる利用促進を図り、中心

市街地などのにぎわい創出に  
努めます。

#### ○農業振興

・耕作放棄地を解消し、農地  
の維持・確保や農業の継続的  
発展につなげるため、「耕作  
放棄地リフレッシュ促進事  
業」を新たに実施します。

#### ○畜産振興

・農家の負担を軽減するため、  
豚の伝染病である豚繁殖・呼  
吸障害症候群予防接種の助成  
を新たに実施します。

#### ○林業振興

・複合木材市場の多機能集積  
集荷場の整備を支援すると  
もに、関連する林道改良を実  
施します。

#### ○定住促進

・地域おこし協力隊の活動を  
継続するとともに、隊員の定  
住に向けた支援を行います。  
・黒保根町における過疎対策  
の一環として、子育て世代の  
ニーズにあった定住促進住宅  
を建設します。

#### ○シティブランディング

・本市の魅力を再認識できる  
施策の推進やその魅力の重点

的なPRに努めるとともに、  
戦略的に取り組みを推進する  
ため、「桐生市シティブラン  
ディング戦略」を策定します。

#### ○観光振興

・大手出版社と共同で、有名  
アニメの脚本家による桐生市  
を題材にした漫画を電子配信  
するとともに、観光宣伝物と  
して書籍化し、新たな客層の  
誘致に取り組みます。

・大手旅行社と連携し、桐生  
市を題材にした楽曲のCDを  
発売しているアニメ声優ユニ  
ットを活用した新たな観光プ  
ロモーションを実施します。  
・「桐生八木節まつりin浅草」  
を引き続き実施するとともに、  
国の地方創生推進交付金を活  
用した足利市や前橋市との連  
携事業も継続します。

#### ○歴史まちづくり

・国に認定された「桐生市歴  
史的風致維持向上計画」に基  
づく取り組みを推進します。

#### ○環境施策

・「環境都市推進補助金」の  
制度内容を見直すとともに、  
市民の環境意識の更なる高揚  
を図るため、わかりやすい周  
知・啓発活動に努めます。

#### ○国際姉妹都市交流

・15年ぶりにピエラ市を公式  
訪問し、両市の経済交流など  
今後の連携について、情報交  
換を行います。



## 市政運営方針



災害対応の図上訓練の様子



開設に向けて工事中の工房



工事がほぼ完了した桐生武井西工業団地

### <防災>

自主防災組織や自治会が実施する防災活動に対する新たな助成制度を創設します。

### <ものづくり産業支援>

「新規工房開設補助金」制度を引き続き実施し、魅力ある工房の開設を促進します。

### <企業誘致>

桐生武井西工業団地の早期完売に努め、新たな雇用や地域企業への経済波及効果などの創出につなげます。

## 安心して暮らせる まちづくり

### ○防災

・将来を見据え最適な災害時情報伝達システムを構築するため、電波伝搬調査や各種システムの構築費用の調査などを実施し、災害時情報伝達手段の整備方針を策定します。  
・自主防災組織や自治会が実施する防災活動に対する新たな助成制度を創設します。

### ○消防・救急体制

・消防団車両を含めた消防車両の計画的な更新により、消防力の更なる強化を図ります。  
・老朽化した桐生消防署東分署庁舎の移転整備を3か年で計画し、平成30年度は設計業務を実施します。

### ○住宅政策

・住宅取得応援助成を中心とした「きりゆう暮らし応援事業」を引き続き実施します。

### ○空き家対策

・空き家に対する助成制度を見直し、空き家の活用を促進します。

・空き家実態調査で把握した特に損傷が著しい空き家の所有者に対し、除却が促進されるよう積極的に働きかけます。

### ○循環型社会の構築

・「ごみ集団回収奨励金」の制度を見直し、リサイクル活

動を推進する市民団体などを支援します。

### ○国民健康保険

・被保険者の負担軽減を図るため国民健康保険基金を活用し、税率の引下げを行います。

### ○健康づくり

・がんの早期発見・早期治療の促進を図るため、胃内視鏡検査および乳がん検診への超音波検査を新たに導入します。  
・若年層を対象とした健康診査、歯周病検診および胃ピロリ菌検査を導入します。

### ○高齢者福祉

・「第7期桐生市高齢者保健福祉計画」に基づき、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援を一体として提供していく「地域包括ケアシステム」の確立を目指します。

### ○障害者福祉

・「桐生市第5期障害福祉計画」・「第1期障害児福祉計画」と施策の基本的な方向性を定めた「桐生市障害者計画」に基づき、障害者支援を総合的に推進します。

### ○生活困窮者施策

・食料品を企業や個人から寄付として受け取り、生活困窮者に無償で配布するフードバンク事業と、家庭学習が困難な子供たちに無償で学習機会を提供する団体への助成を新たに実施します。

### ○スポーツ振興

・市民体育館の建設に着手するとともに、陸上競技場改修の設計業務を実施し、いずれも平成32年度までの完成を目指します。

### ○道路整備

・北関東自動車道インターチェンジへのアクセス道路整備の推進に努めるとともに、幸橋線、赤岩線など幹線道路整備を県と連携し推進します。  
・狭あい道路を含めた市道の継続的な改修や補修を実施し、利便性や安全性の向上に努めます。

### ○公園整備

・新たな市民の憩いの場となる梅田台緑地の整備を進め、平成30年度中に開設します。

### ○公共交通

・おりひめバスや予約制乗合タクシー、デマンドタクシーの利便性向上に努め、鉄道の利用促進や沿線の活性化に向けた取り組みを進めます。  
・わたらせ渓谷鐵道および上毛電気鐵道に対しては、新たに策定した再生基本方針に基づき、財政面や利用促進に関する支援を行います。  
・新桐生駅の駅前広場整備と合わせ、エレベーター設置など駅構内のバリアフリー化に、県や東武鐵道とともに取り組みます。



## 市政運営方針



高校生海外派遣の様子

### <桐生を好きな子供を育てる取り組み>

市立中学校の生徒を姉妹都市であるコロンバス市に派遣する中学生海外派遣事業を新たに実施します。



市民体育館イメージ図

### <スポーツ振興>

市民体育館の建設に着工するとともに、陸上競技場改修の設計業務を実施し、いずれも平成32年度までの完成を目指します。



### <桐生を好きな子供を育てる取り組み>

放課後子供教室の成果を踏まえ、各地域の特色や人材を生かした様々な活動を公民館や学校で実施します。



### <包括的な子育て支援>

開設する屋内遊戯施設では、子育ての相談などの場も提供し、子育て世代包括支援センター機能の拡充につなげます。

### ○放課後児童クラブ

療育支援事業などの子供の発達に関する支援の充実を行い、各園児に合ったサポート体制を構築します。

### ○保育園・認定こども園

療育支援事業などの子供の発達に関する支援の充実を行い、各園児に合ったサポート体制を構築します。

### ○母子保健事業

新生児聴覚検査、3歳児眼科屈折検査および5歳児健診を新たに導入し、子育ての不安解消に努め、子供の健やかな成長を支援します。

### ○包括的な子育て支援

児童相談所などと連携して取り組む必要がある世帯に対して、社会的自立に向けた包括的・継続的な支援を行うための「子ども家庭総合支援拠点」を新たに設置します。

### ○桐生を好きな子供を育てる取り組み

平成29年度に試行実施した放課後子供教室の成果と課題を踏まえ、各地域の特色や人材を生かした様々な体験学習や学校において実施します。

### ○桐生ならではの特色ある教育

「未来創生塾」への支援を継続するとともに、「サイエンスドクター事業」は、新たに市立幼稚園などにおいて幼児に対するプログラミング教育の基礎となる活動を実施します。

### ○学校給食

施設・設備が老朽化している学校給食中央共同調理場の整備に向けた設計業務を実施し、平成32年度までの完成を

### ○都市間連携

「黒保根町国際理解推進事業」を引き続き実施します。

### ○被災地支援

復興に向けた一助となるよう、引き続き石巻市や宮古市へ職員を派遣します。

### ○公共施設マネジメント

公共施設等総合管理計画を着実に推進するため、施設の種別ごとに個別計画を策定し、公共施設の最適配置の推進に取り組みます。

### ○行政改革

「桐生市行政改革方針」に基づき、将来にわたって持続可能な都市となるための施策に取り組みます。

### ○就学援助

保護者の経済的負担を軽減するため、支給費目の一つである新入学用品費を、従来の7月支給から入学前の3月支給に繰り上げて実施します。

### ○その他の主要施策

現行計画である新生総合計画の次期計画となる新たな総合計画の策定に着手します。

## 子供のための未来づくり

下水道  
管路や処理場などを計画的かつ効率的に管理していくため、平成30年度から2か年で「ストックマネジメント計画」を策定します。

### ○下水道

保護者負担の軽減措置を引き続き実施するとともに、放課後児童支援員の処遇改善などを行い、より質の高いサービスを提供するための体制強化を図ります。

### ○就学援助

保護者の経済的負担を軽減するため、支給費目の一つである新入学用品費を、従来の7月支給から入学前の3月支給に繰り上げて実施します。

### ○その他の主要施策

現行計画である新生総合計画の次期計画となる新たな総合計画の策定に着手します。

### ○行政改革

「桐生市行政改革方針」に基づき、将来にわたって持続可能な都市となるための施策に取り組みます。

### ○公共施設マネジメント

公共施設等総合管理計画を着実に推進するため、施設の種別ごとに個別計画を策定し、公共施設の最適配置の推進に取り組みます。

### ○被災地支援

復興に向けた一助となるよう、引き続き石巻市や宮古市へ職員を派遣します。

### ○都市間連携

それぞれの特色や特性を生かしながら、近隣自治体との連携強化を図ります。